



2025. 2. 27

「TECH BEAT Shizuoka 2024」でカーボンオフセットを実施！

静岡銀行（頭取 八木 稔）および静岡県が事務局を務める「TECH BEAT Shizuoka 実行委員会（委員長 株式会社おきファイナンシャルグループ 会長 中西勝則）」では、このたび、大東建託株式会社（代表取締役 社長執行役員 CEO 竹内啓）の金融機関向け「カーボンオフセットサービス」制度を活用し、2024年7月に開催した「TECH BEAT Shizuoka 2024」での電力使用にともなう排出量のオフセットを実施しましたので、その概要をご案内します。

「TECH BEAT Shizuoka 実行委員会」では、今後も、環境負荷の軽減に努めるなど、サステナビリティに配慮したイベントの企画・運営を通じて、カーボンニュートラルな地域社会の実現に取り組んでまいります。

1. カーボンオフセットの内容

- 2024年7月に開催した「TECH BEAT Shizuoka 2024」において、会場全体の電力使用量を算定してオフセットを実施しました。
- これにより、「TECH BEAT Shizuoka」における電力使用にともなう排出量をオフセットすることで、静岡県がめざす温室効果ガス排出量削減（2030年度までに2013年度比▲46%削減）への貢献にもつながる取り組みとなります。



※TECH BEAT Shizuoka については公式ウェブサイトをご参照ください

<https://techbeat.jp/>

開催期間	2024年7月25日(木)～27日(土)
会場	グランシップ（静岡市駿河区東静岡2丁目3-1）
来場者数	7,622名（3日間の合計）
オフセット量	30t-CO ₂ (29,954.4kg-CO ₂)
CO ₂ 排出量 （電気使用量）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月25日：23,060kWh ・7月26日：21,049kWh ・7月27日：21,151kWh 合計：65,260kWh



2. 大東建託の金融機関向け「カーボンオフセットサービス」について

- カーボンクレジットの推進を目的に、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの活用等により削減したCO₂などの温室効果ガス排出削減量を「クレジット」として国が認証するJクレジット制度を活用し、大東建託が販売するZEH賃貸住宅の住宅ローン取り扱い実績のある金融機関向けに、クレジットを無償で提供するサービスです。
- 本件は、大東建託の金融機関向け「カーボンオフセットサービス」制度における初めての活用事例となりました。

<ご参考> https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2024/release_J-credit_240611.html